



校長講話 ～自分(たち)でつくる2学期に～

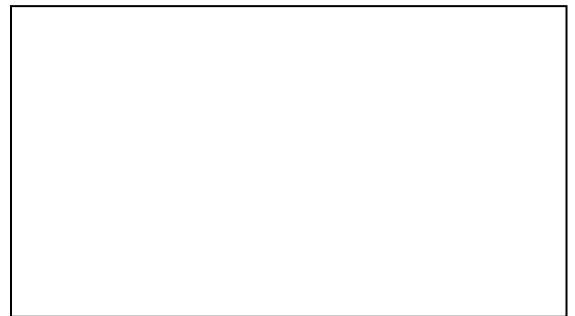
2学期の始業式では、高野校長先生より、本校の合言葉「やる気、挑戦、自信と感謝」を大事にしながら、「自分(たち)でつくる2学期にしていこう」と、新たに始まる2学期に向けてお話がありました。また、校長先生は、百周年に寄せる本校卒業生（八十一歳の先輩）の思いにふれて、「百周年という記念の時をみんなで大事に過ごしていきましょう」と、全校に投げかけられました。

子どもたちは、教室のテレビに映し出された配信動画を見つめながら、校長先生のお話に耳を傾けていました。



【校長講話より（一部抜粋）】

愛知県のお住まいのMさんからお手紙をいただきました。Mさんは、現在八十一歳で、旭町小学校の卒業生です。当時のMさんの担任の先生は、「花いっぱい運動」を始めた小松一三夢先生でした。Mさんは、今年、旭町小学校が百周年を迎えるにあたって、当時の思い出を懐かしみながら、記念に3枚の切り絵を作って、手紙を添えて送っていただきました。



<リモートによる始業式>



<Mさんから百周年を迎える旭町小へ届いた3枚の切り絵>

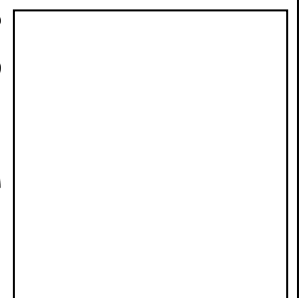
この百年の中で、このように旭町小学校で過ごした日々が、思い出として心に残っている方がたくさんいらっしゃいます。Mさんのように、「この学校に通えてよかったなあ」と思える学校を、心を合わせて、みんなで作っていきましょう。そのために、この2学期も「挑戦」を続けていってください。

2学期への思い ～始業式の発表（5年生）より～

2学期にがんばりたいことは「あいさつ」です。1学期は、あいさつができてお返事があまりできなかったため、「あいさつをしてくれたら返事をする」「あいさつをする」を習慣にしたいです。この他にも、「児童会活動」をがんばりたいです。

当番活動も1回忘れてしまったので、2学期は忘れず、責任感を持ちたいと思います。来年は6年生なので、6年生の姿から色々なことを学んでいきたいです。

低学年の見本になれるような行動ができる2学期にしたいです。



100周年に向けて ～子どもたちの願いを形に～

本校の学校目標である「やさしく」「かしこく」「たくましく」が、大きな板に刻まれて体育館の窓（校庭側）に掲示されています。毎日、私たちの心に働きかけ続けてくれた「文字板」でしたが、長い間、風雨を受けたり、強い日射にさらされたりして、だいぶ傷んできていました。

その様子を気にかけていた昨年度の6年生が、旭町小学校が100周年を迎えるにあたり、「自分たちの手で何かを残したい」という思いから、学校目標の「文字板」を作り直してくれていました。中山先生と赤羽先生が、最終的な仕上げ（コーティング）を施して、この夏、見事にリニューアルしました。



＜リニューアルした学校目標の文字板＞

このように、今、本校の子どもたちは、「100周年に向けて、自分たちの願いを実現しよう」と動き出しています。それぞれの子どもたちが感じている100周年を大事にしていきたいと考えています。また、100周年という記念すべき時が、地域にとっても、おうちの方々にとっても、かけがえのない節目になるよう努めてまいりたいと思っていますので、忌憚のないご意見をお寄せいただけるとありがたいです。

お知らせ

*「探究的な学び」に取り組んでいます。

右の写真は、2年生の子どもたちが女鳥羽川に出かけた時の様子です。写真を見ていると、「あっ、僕の網に何か入った！何だろう、これ？」「えーっ、見せて、見せて！」「何だろう、この虫？持ち帰って調べてみようよ！」などと、子どもたちの探究心に満ちた声が聞こえてきそうです。まさに、女鳥羽川（川の様子、周囲の様子、水生生物、河原の石等）に出会った子どもたちの中から、いろいろな**問いや願い**が生まれようとしている瞬間です。

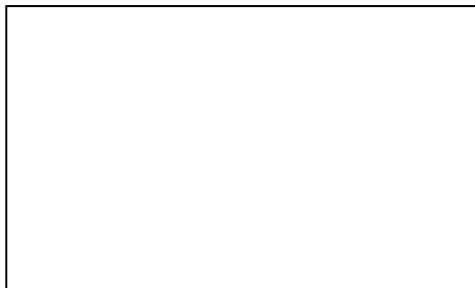


＜女鳥羽川にひたり込む子どもたち＞

本校では、こうした子どもたち一人一人の**問いや願い**を糸口にして、子どもと教師が一緒になって悩んだり迷ったりしながら、自分たちで学びの道筋を創り出していく「探究的な学び」に取り組んでいます。「探究的な学び」は、教師主導の学習ではありません。子どもたちから生まれてきた**問いや願い**の解決に向けて、子どもと教師が共に試行錯誤しながら、自分(たち)ならではの方法や手だてを見つけていく学習です。どの子も自分(たち)ならではの追究の方向を探りながら学習していくことから、その子その子に応じた学びの環境（手順や時間等）が必要となります。それは、「個別最適な学び」につながる学び方です。今年度、本校では、「探究的な学び 元年」として、チャレンジしてみているところですので、保護者の皆様には、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

*「非違行為防止研修」を実施しています。

本校では、定期的に、職員の非違行為防止研修を実施しています。夏休みには、北部交番署長の宮島さんをお招きし、交通事故・違反の防止に関わってお話いただきました。具体的な事案をもとに考え合うことで、危機管理意識を磨くことができました。これからも、私たち一人一人が、教育公務員としての自覚を再確認し、目の前の子どもたちに悲しい思いをさせることのない“信頼される学校づくり”に努めてまいります。



＜リモートでお話する宮島署長さん＞